

令和7年度青森県効果的捕獲促進事業業務 企画提案競技実施要領

1 趣旨

この要領は、令和7年度青森県効果的捕獲促進事業委託業務を委託するに当たり、契約候補者を選定するために実施する企画提案競技について、必要な事項を定めるものである。

2 企画提案競技に付する業務

(1) 委託業務名

令和7年度青森県効果的捕獲促進事業業務

(2) 委託期間

契約締結の日から令和8年3月19日（木）まで

(3) 委託内容

別添「令和7年度青森県効果的捕獲促進事業業務仕様書」（以下「仕様書」という。）のとおり

(4) 委託料（経費見積限度額）

3,470,000円以内（消費税及び地方消費税を含む。）とする。

※委託料は委託期間終了後に支払うものとする。

3 企画提案内容

(1) 関係機関との調整及び実施体制

(2) ICTを活用したわな猟具による捕獲技術の実証・検証

(3) ICTを活用した捕獲技術の普及（報告会）

(4) わな捕獲の技術力向上に向けた研修会の実施

(5) その他の提案事項

(6) 概算見積書

4 企画提案競技への参加要件

次の要件を満たす者とする。

なお、参加資格を有しないと認められる者については、本手続への参加を認めない旨及びその理由を書面により通知する。

(1) 本県の「役務の提供を受ける契約に係る競争入札参加資格者名簿（R7.7.1～R8.9.30）」に掲載されている事業者であること。

(2) 本県のニホンジカ及びイノシシの生態や捕獲の現状等に精通し、ICTを活用したわなによる当該鳥獣に関する捕獲実績及び得られたデータの解析・検証をした実績がある事業者であること。

(3) 環境省の鳥獣プロデータバンクに鳥獣保護管理捕獲コーディネーターとして登録されている者、又は農林水産省の農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーとして登録されている者が所属している事業者であること。

(4) わな猟の狩猟免許を有し、ニホンジカ及びイノシシをわなにより捕獲した実績を有する者が所属している事業者であること。

(5) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定に該当し

ない事業者であること。

5 参加表明書及び確認書類の提出

令和7年9月12日（金）17時までに、参加表明書（別紙1）を「7 提出先」まで持参又は郵送により提出すること。

なお、参加要件を審査し、参加資格を有しないと認められる者については、本手続への参加を認めない旨及びその理由を書面により通知するものとする。

6 企画提案書等の提出

令和7年9月22日（月）17時までに、企画提案書を「7 提出先」まで持参又は郵送により提出すること。

(1) 企画提案書 1部

(2) 概算見積書 1部 ※消費税及び地方消費税を含めること。

【留意事項】

- ・ 企画提案書はA4版縦片面印刷で、クリップ留めとすること。
- ・ 企画提案書の表紙には、タイトル「令和7年度青森県効果的捕獲促進事業業務企画提案書」及び提案者名（会社名）を記載すること。ただし、表紙以外には会社名、会社のマークその他企画提案者が特定できるものを記載しないこと。
- ・ 企画提案書の内容は別紙2に基づき作成すること。
- ・ 企画提案は1案のみとすること。
- ・ 企画提案書等の作成及び提出に係る経費は、企画提案者の負担とする。
- ・ 企画提案に係る質問は、令和7年9月10日（水）17時までに文書（持参、郵送、又はメール）で行うこと。ただし、軽微な質問については電話でも可とする。
- ・ 概算見積書（内訳書含む）は、2ページ以上になる場合はクリップ留めとすること。（縦横いずれも可）
- ・ 提出書類は返却しない。

7 提出先

〒030-8570

青森市長島1-1-1 青森県環境エネルギー部自然保護課

(TEL. 017-734-9257 E-mail shizen@pref.aomori.lg.jp)

8 企画提案競技の審査方法及び契約候補者の選定

(1) 青森県環境エネルギー部自然保護課に審査会を置く。

(2) 審査は書類審査とする。

(3) 審査会において、別に定める評価基準により企画提案書及び概算見積書を審査及び採点し、最高得点者として選定した審査員数が最も多い者を契約候補第一順位者とする。なお、最高得点者として選定した審査員数が同数となった場合は獲得点数の合計が高い者を選定する。

(4) 審査結果については、審査終了後に速やかに文書で通知する。

(5) 採用となった企画提案内容については、当該内容に限定されるものではなく、必要に応じて県と契約候補者とで協議を行うものとする。

(別紙1)

参加表明書

令和 年 月 日

青森県環境エネルギー部自然保護課長 殿

住所

商号又は名称

印

代表者名

令和7年度青森県効果的捕獲促進事業業務企画提案競技に参加します。

また、添付資料のとおり、仕様書に定める業務を遂行できる能力を有していることをお知らせします。

1 添付資料

- (1) ICTの活用によるニホンジカ及びイノシシの捕獲、データ解析・検証の実績
- (2) わな猟免許所持者の在籍状況
- (3) わなによるニホンジカ及びイノシシの捕獲実績
- (4) 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター又は農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーの在籍状況

担当者氏名

電話

FAX

メール

別添資料

1 ICTの活用によるニホンジカ又はイノシシの捕獲、データ解析・検証の実績

(1) ICTの活用による捕獲実績

年度	実施地域	活用したICTの内容	対象種	捕獲頭数	備考

注1 実施地域は、日本国内における市町村名又は一般的な地域名を記載する。

2 活用したICTの内容については、商品名又は一般名称、活用内容及び使用したわなの種類等を記載する。

3 捕獲頭数は、幼獣・成獣の区別なく記載する。

4 国又は地方公共団体の事業として実施した場合は、備考欄に当該事業名を記載する。なお、契約内容の取り決め等により、事業名の記載ができない場合は、国又は地方公共団体名のみを記載する。

(2) データ解析・検証実績

年度	対象種	データ解析内容	備考

注1 データ解析内容については、解析・検証した内容を記載する。

2 備考欄には、報告書等（論文含む）及び報告（発表）先の名称を記載する。

2 わな猟免許所持者在籍状況、わなによるニホンジカ及びイノシシの捕獲実績

(1) わな猟免許所持者在籍状況

区分	在籍者数	備考
わな猟免許所持者		

(2) わなによるニホンジカ及びイノシシの捕獲実績

年度	捕獲地域	対象種	捕獲頭数	備考
		ニホンジカ		
		イノシシ		

※ 注意事項は1（1）の注意事項に準じる。

3 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター又は農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー在籍状況

区分	在籍者数	備考
鳥獣保護管理捕獲コーディネーター		
農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー		

(別紙2)

令和7年度青森県効果的捕獲促事業業務企画提案内容

企画提案項目		内容	設定理由
関係機関との調整及び実施体制	関係機関		
	業務実施体制		
ICTを活用したわな猟具による捕獲技術の実証・検証	実施時期		
	実施地域 実施箇所数		
	実証方法		
	効果検証方法		
ICTを活用した捕獲技術の普及	報告会の内容		
わな捕獲技術向上研修会の実施	実施時期		
	実施地域		
	実施方法		
その他の提案事項	事業目的達成のための独自提案		
概算見積書			

注1 記載内容に合わせて適宜項目幅を調整してください(複数ページ可)

2 写真、図面、参考資料等は別途添付してください。